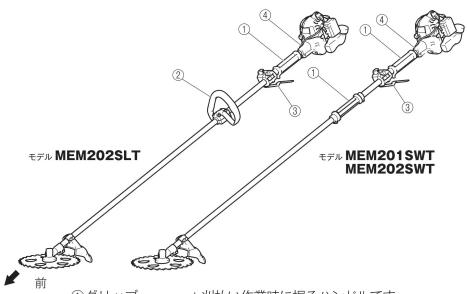
▲警告

ご使用の前に取扱説明書を必ずよくお読み下さい。

・ 本取扱説明書は、MEM201ST/202ST に対しての変更点のみを記載しています。本取扱説明書に記載していない内容につきましては、MEM201ST/202ST の取扱説明書を参照してください。

各部の名称



①グリップ : 刈払い作業時に握るハンドルです。 ②ハンドル : 刈払い作業時に握るハンドルです。

③スロットルレバー: エンジン回転数を指で調整するためのものです。

④スロットルワイヤ: エンジン回転数を調整するためのもので、スロットルレバーと

連動しています。

仕 様

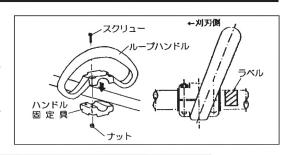
機			動力刈取機(刈払型)		
型	式	名	MEM201SWT	MEM202SLT	MEM202SWT
乾	燥 質	量(kg)	3.6	3.7	3.6
寸法(全長×全幅×全高)(mm)			1,730 × 195 × 200	1,730 × 220 × 200	1,730 × 195 × 200
刃 物 軸 最 高 回 転 数 (min ⁻¹)			6,800		
エンジン	総 排 気	量(mL)	20.0		
	使 用 燃	料	レギュラーガソリンと2ストローク専用エンジンオイルの混合ガソリン		
	混合	比	25:1(マキタ純正2ストローク専用エンジンオイルまたは、JASO分類FC級以上のオイル使用時は50:1)		
	燃料タンク容	量(L)	0.4		
	気 化	器	ダイヤフラム式(リフト式)		
	点 火 方	式	無接点マグネト式		
	点 火 プ ラ	グ	NGK BM7A 相当品		
	始 動 方	式	リコイル式	リコイル式(楽	(らくスタート)
伝動 達力 部	ク ラ ッ チ 方	式	自動遠心方式		
	ギャ変速	比	13/19 減速		
操作部	携行バン	ド	緊急離脱装置付肩掛けバンド		
	操 作 ハ ン ド	ル	2 グリップ式	ループハンドル	2 グリップ式
振	動 3 軸 合 成	値 (m/s²)	4.7	4.9	4.1
標	準 付 属	品	チップソー(230mm)、保護メガネ、飛散防護カバー、刃物カバー		
			肩掛けバンド、ボックスレンチ、六角棒レンチ、取扱説明書		

- 1. 刈刃、オイル、スパークプラグは、マキタ指定のものをご使用ください。
- 2. 仕様は都合により変更させていただくことがあります。
- 3. 質量は ISO11806 規格に基づき測定。
- 4. 振動3軸合成値は、ISO22867規格に基づき測定。
- 5. 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA 〔(社) 日本電機工業会〕 ウェブサイト:(http://www.jema-net.or.jp/japanes/powertool.html) をご参照ください。

使用準備

ハンドルの取り付け方

- ●ループハンドルの場合 (MEM202SLT) メインパイプにループハンドルと固定具を付属のスクリューとナットで固定してください。
- MEM201SWT、MEM202SWT は、ハンドルの組み付けは不要です。



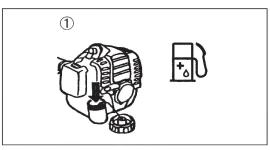
注

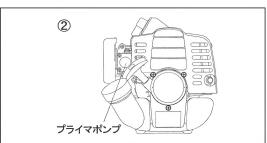
ハンドル取り付けの際は、スクリューの締めすぎに注意してください。

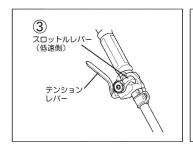
運転

始動方法

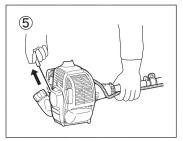
- ・ エンジンが冷えている場合、または燃料を給油した場合
- ①燃料タンクに 25:1 の混合ガソリンを入れてください。
- ②プライマポンプを数回押してください。
- ③スロットルレバーを低速(始動)位置にしてください。
- ④チョークボタンを「カチッ」と音がする位置まで押し込んでください。
- ⑤片手で本機を図のように押さえ、腰を十分に落とした安定した姿勢を とってください。
- ⑥スタータハンドルをある程度勢いよく引っ張ってください。エンジンが始動するまで繰り返してください。(ロープは一杯に引ききらないでください。引いたスタータハンドルは、その位置から手放さずに戻してください。)
- ①エンジンが始動しましたら、テンションレバーを握ったままスロット ルレバーを徐々に開いてください。チョークボタンが自動的に元の位 置に戻ります。

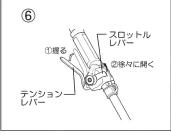












・エンジンが暖まっている場合

上記②→③→⑥の操作を行ってください。

チョークボタンを操作する必要はありません。

(もし「カチッ」と音がする位置まで押し込んである場合は、一度スロットルレバーを高速側にし、チョークボタンが元の位置に戻ったのを確認してから、再度スロットルレバーを低速側にしてスタータハンドルを引いてください。)